様式第5号(第12条関係)

補助事業等実績報告書

年度末 3/31

令和 ○ 年 3 月 31 日

(あて先)松江市長

4 その他

住 所 松江市○○町 1-2-34

補助事業者 氏名又は団体名 ○○町見守り隊

及び代表者名 隊長 松江 太郎

代表者連絡先 Tal: 090 — ××××

松江市補助金等交付規則第12条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

【指令年月日=着手日】 年度初め 4/1 ※新設団体は、事業開始日を記載 「補助金等交付決定通知書」で確認して記載

※不明の場合は、空欄としてください

												-						
指	令	年	月	日	令和	0	年	4	月 1	日	指	番	号	指令	健福要酉	2 第	999	号
補	助]	年	度		令和	1 C)年	度		補助郐	金等の	名称	松江浦助	市要配慮 金	者支持	要推進事	業
補.	助事	業等	∮の4	吕称	地区要	配慮	者支	援推	進事業									
補施	助 ā 行		美 等 場	の 所		00			町	С	00	地[<u>X</u>					
着	手	年	月	日	令和	0	年	4	月 1	日	完了	年月	日	令和	〇 年	3	月 3	1 日
補	助 事 (補	業助	_		費 精 算 経 費)						令和	〇年度	の決算	類を記	ii.	₋ 75	,000	円
補	助金	金等	0	交付	力決 定	額					市力	いらの補	助金額	額を記載		60	,000	円
補	助	金	等	0	受 領	額					【交	付決定	額=受	領額】		60	,000	円
補及	助事 び		Fの糸 内	圣過 容	別紙													
添作	寸書類	Į																
1	1 収支決算書																	
2	事業幹	设告 書	=															
3	3 領収書など支払状況が確認できるもの																	

様式第3号(第6条関係)

地区要配慮者支援組織 運営事業 収支決算書

<mark>(ア)</mark>欄は、申請時の 予算どおり記載

収入の部

支援組織名:〇〇町見守り隊

※予算に計上・支出なしの費目→(イ)欄は"0"と記載

※予算未計上・支出ありの費目→(ア)欄は"0"と記載

(単位:円)

費目	明細	予算額 <mark>(ア)</mark>) 決 算 額 <mark>(イ)</mark>	予算との差異 <mark>(イ)</mark> – <mark>(ア)</mark>	備考(内訳等)
補助金	松江市	60,000	60,000	0	
助成金	〇〇町自治会	11,000	14,900	3,900	
雑収入	預金利息	0	100	100	□□□銀行
収 入	合 計	71,000	(A) 75,000	4,000	

♀収入合計と出合計を一致させること

支出の部

費目	明細	予 算 額 <mark>(ア)</mark>	決 算 額 <mark>(イ)</mark>	予算との差異 <mark>(イ)</mark> - <mark>(ア)</mark>	備考(内訳等)
備品購入費	防災用品費	14,000	15,000	1,000	備蓄食糧
消耗品費		5,000	0	-5,000	草刈用チップソー未購入
会議費	食糧費	25,000	21,000	-4,000	会議時茶菓代、弁当代、 研修時お茶代
//	会場使用料	5,000	8,000	3,000	会議 4 回分
//	事務用品費	10,000	12,000	2,000	コピー用紙、プリンタインク
報償費	見守り活動費	12,000	14,000	2,000	役員7人×@2,000円
//	謝礼費	0	5,000	5,000	〇/〇研修 講師謝礼
支 出	合 計	71,000	(B) 75,000	4,000	

収	入	合	計	(Α)	75,000
支	出	合	計	(В)	75,000
差	引残	額	(A)	_	(B)	0

1枚目「実績報告書」の

「補助事業等の経費精算額」に合計額を記載

必ずゼロ(収入=支出)

様式第4号(第6条関係)

地区要配慮者支援組織 運営事業報告書

支援組織名: ○○町見守り隊

1.事業記録

実施した事業内容について記載

月日	内 容	会場	参加者数
0/0,0/0	見守り役員連絡会議(全4回)	●●公民館	O名
奇数月の 第4日曜日	要配慮者宅の見守り訪問	要配慮者宅	〇名
0/0	「~~~」についての研修会	●●公民館	〇名

2. 事業を実施した結果・まとめ、今後の課題等

事業記録の具体内容やその実施成果、今後の課題などについて記載

- ・役員会を定期的に開催し、要配慮者の把握や情報共有をおこなうとともに、今後の活動内容についても話し合った。
- ・各班長や福祉推進員と定期的な見守り訪問を実施し、近況などを確認した。訪問不要と言われた 要配慮者については、ゴミ出しの様子や外出状況など日常の様子を気に掛けることで間接的な見 守り実施とした。
- ・65 歳以上の方に「~~」についての研修会を企画・開催したところ、〇名に参加いただくことができ、参加者同士の交流につながった。
- ・災害にそなえて備蓄食糧を購入し、地区内のみなさんにもお知らせした。

3.参加者の声

参加された方の感想・意見を記載

4.記録写真等(任意)

活動時や購入備品の写真がある場合は、添付してください(任意)

添付にご協力ください (ご提出は任意です)

支出明細書(運営事業)

支援組織名: ●●見守り隊

年月日	項目	取引先	決算書費目	決算書明細	支出額
RO.O.O	会議茶菓代	○○商店	会議費	食糧費	2,000
RO.O.O	コピー用紙	ホームセンター〇〇	事務用品費	消耗品費	5,000
RO.O.O	会議茶菓代	○○商店	会議費	食糧費	1,000
RO.O.O	会議茶菓代	7-N°-○○	会議費	食糧費	1,500
RO.O.O	備蓄食糧	ホームセンター〇〇	備品購入費	防災用品費	15,000
RO.O.O	プリンタインク	○○デンキ	事務用品費	消耗品費	7,000
RO.O.O	会議飲食代	〇〇弁当屋	"	"	14,500
RO.O.O		活動者7名	報償費	見守り活動費	14,000
RO.O.O	謝礼金	講師××様	"	謝礼費	5,000
RO.O.O	研修時お茶代	7-11°-○○	会議費	食糧費	2,000
RO.O.O	会場使用料	○○公民館		会場使用料	8,000
他3回	(冷・暖房費含)	OOAKH	"	云物区用代	8,000
_					
				合計	75,000